

海なし雪なし火山なし!

— ないけどある! 埼玉との深い関係 —



埼玉県マスコット「コバトン」



かわはく所蔵『北越雪譜』初公開



海の生きもの水そうもあるよ!

海の生きもの標本大集合

秩父の海の重要化石も大公開!!



埼玉にも火山の石が落ちている?!

忍謙に伝わった天明三年浅間山噴火の被書絵図



浅間焼け吾妻川・利根川筋被書絵図 (やはら天明泥流ミュージアム蔵)

浅間山大噴火から240年、「天明三年」を語り継ぐ

2022 7/9 [SAT] ~ 8/31 [WED]

開館時間 | 9:00~17:00 (開館時間延長日あり・休館日なし)
 ※開館日時・イベント等については、今後の諸事情により変更する場合があります。
 また、会期中は入場制限等を実施させていただく場合がありますので、
 来館の際は当館HPをご覧ください。

入場料 | 一般 410円 (240円) 学生・高校生 200円 (120円)
 ※ () 内は団体料金 ※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方は無料
 駐車料金 | 普通車 300円 バス 1,030円

実施・運営 ▶ 埼玉県立川の博物館
 企画 ▶ 埼玉県立自然の博物館
 特別協力 ▶ 船の科学館
 「海の学びミュージアムサポート」



〒369-1217 埼玉県大里郡寄居町小園39
 39, Kozono, Yorii-machi, Saitama Pref, 369-1217 JAPAN
 TEL. 048-581-7333 FAX. 048-581-7332



詳細はホームページを参照、またはお問い合わせください。

かわはく 埼玉県立川の博物館

はちがた

自動車 ▶ 関越自動車道「花園IC」より8分
 電車+徒歩 ▶ 東武東上線「鉢形駅」下車徒歩20分
 電車+タクシー ▶ 寄居駅下車タクシー7分

船の科学館 海の学びミュージアムサポート THE NIPPON FOUNDATION 海と日本PROJECT

令和4年度 特別展

海なし雪なし火山なし

— ないけどある！埼玉との深い関係 —

展示構成 ▶

I. 埼玉にない…憧れの海！

県内では見ることができない多様な海辺の生きものや、海に行った時の楽しみ方を紹介します。

II. こんなにある！埼玉と海のつながり

大地に見られる海の痕跡や、縄文から現代まで続く埼玉の人々と海との関わりなど、埼玉と海の間を徹底解説します。

III. 火山・海洋島の自然

埼玉ともゆかりの深い浅間山をはじめ、火山や海洋島の自然や恵み、災害などについて紹介します。

IV. 足もとに眠る火山の痕跡

埼玉に残る海底火山やマグマの痕跡や、火山灰と埼玉の歴史・文化との関わりについて紹介します。

V. 雪国と埼玉の自然と暮らし

世界有数の豪雪地帯である日本列島。雪国と埼玉の暮らしや自然の違い、県内に残る氷期の痕跡などを紹介します。

現在の埼玉県には「ない」、「海」と「雪国(豪雪地帯)」と「火山」。
私たちには関係ない…と思いきや、実は埼玉の自然や私たちの暮らしに深〜いつながりがあります。
日ごろ接する機会の少ないこれらの自然を紹介し、埼玉との知られざる関係について、様々な資料から読み解きます。埼玉県の意外な一面が見えてきます！

博物館で埼玉の「宝」を探そう！

海の宝1

海で生まれた埼玉の大地。
埼玉の山でとれた海洋資源が日本の発展を支えた!?

① ○○さん

海の宝2

海辺に暮らした埼玉の縄文人。大木をくり抜いた乗り物でいざ海へ!

○②○ぶね

海の宝3

川と海はつながっている。利根川には海からこんな魚もやってくる!

③○

海の宝4

太古の秩父は海の哺乳類の楽園!クジラ、イルカ、セイウチ、そして絶滅した謎の哺乳類…

ぱ○○ぱ○④○○○

火山の宝1

実は火山と深い関係!? 郷土の偉人。

○○⑤○○いい○

火山の宝2

火山灰が厚くつもり、やせていた埼玉の台地。台地の開拓から生まれた小江戸名物とは!?

○○○⑥○

雪と氷の宝1

雪国をしのんで埼玉では北向きの湿った斜面に咲く…早春の可憐な花。

○⑦○○

雪と氷の宝2

私たち人類も氷河期にやってきた!埼玉にもいた氷河期を代表するゾウ。

○○⑧○ぞう

展示で8つの宝を見つけると、あるキーワードが見えてくる!

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

▶ 答えは展示会場で確認してね!

関連イベント ▶ ※詳細はホームページを参照、またはお問い合わせください。

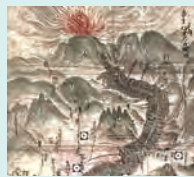
講演会「火山のない埼玉の火山災害」

7.10日 13:30~15:00

浅間山の天明噴火が利根川中流域に及ぼした被害をはじめ、知られざる埼玉の火山災害について紹介します。

講師 | 県立自然の博物館 井上素子 学芸主幹

定員 | 40名 要事前申込



やんば天明泥流ミュージアム蔵

「海藻押し葉をつくろう」

8.7日 ①10:00~11:30 ②13:30~15:00

東京湾周辺で採取したカラフルな海藻を材料に、押し葉をつくります。海の生きものについて考えます。

定員 | 各回15名 要事前申込



「海の生きものに触れてみよう」

7.18日 ①10:00~12:00 ②13:00~16:00

海の日にあわせて、ヒトデ、ウニ、ナマコ等をタッチプールで触って観察し、海の生きものについて学びます。



「古秩父湾の化石発掘体験」

7.29日 ①10:00~11:30 ②13:30~15:00

秩父は昔、海だった!古秩父湾堆積層の転石を割って、海の生きもの化石を探します。

講師 | 県立自然の博物館 山岡勇太 学芸員

定員 | 各回15名 要事前申込



「雪と氷のワークショップ in 埼玉」

8.11日 ①10:00~12:00 ②14:00~16:00

雪のレプリカやダイヤモンドダストの観察、氷のペンダントづくりなどを行い、雪と氷について学びます。

講師 | 神田健三氏(中谷宇吉郎雪の科学館友会の顧問)

柏田剛明氏(同会長)

主催 | 中谷宇吉郎雪の科学館友の会 定員 | 各回20名 要事前申込

※本イベントは、子どもゆめ基金助成活動の一環として開催します。



「学芸員による展示解説」

7.31日 / 8.28日 ①11:00~ ②14:30~ (各回30分程度)

担当学芸員が展示の見どころ、ポイントを解説します。

定員 | 各回10名程度

サテライト展示

「火山灰の積もった埼玉のやせた台地が広い農地になり江戸の暮らしを支えた!?!」

2022.6.24日~9.4日 常設展示室スロープにて